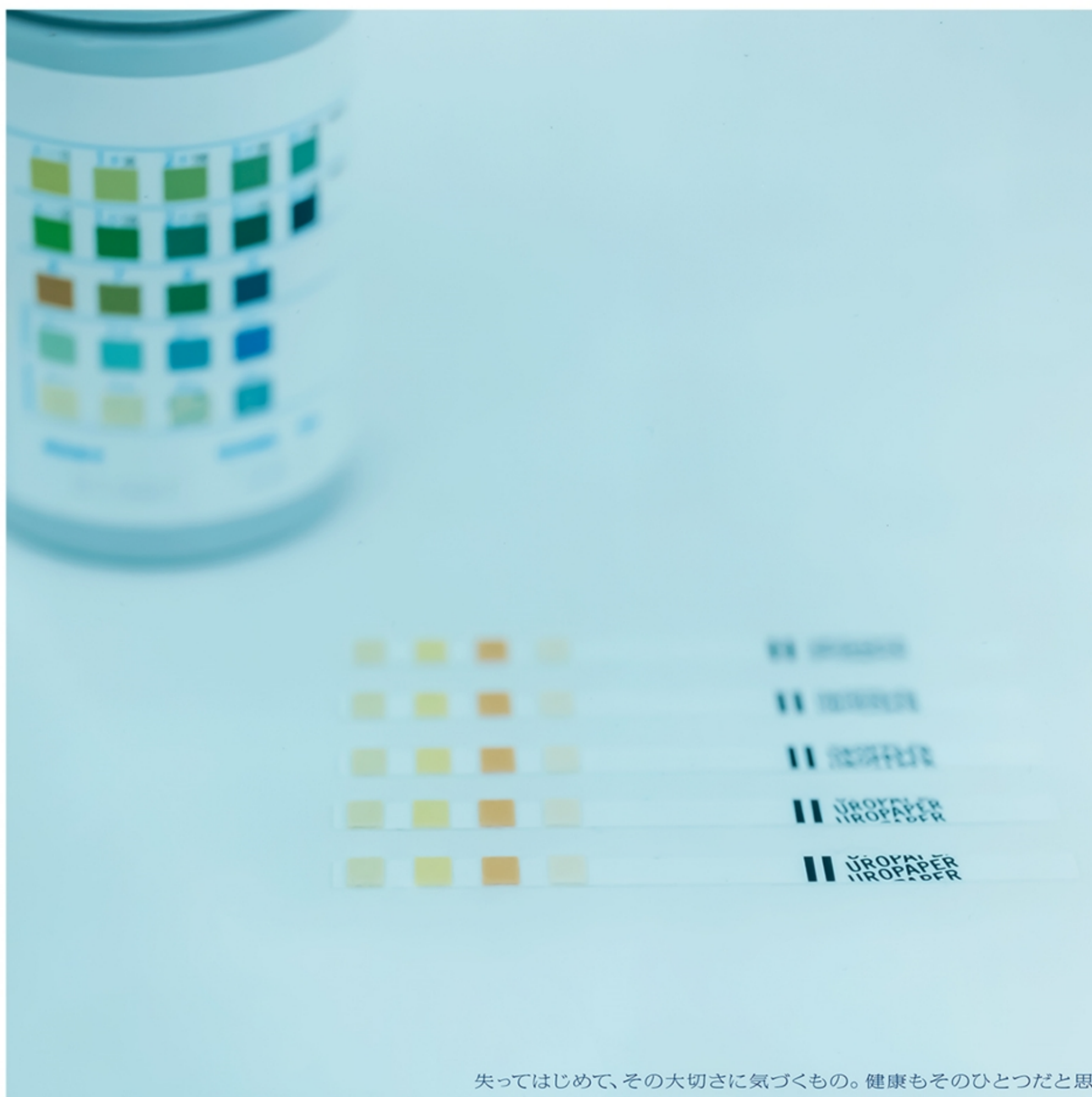


闘病にたとえるなら、
予防は不戦勝です。



病気と闘わずして勝つ。それが予防です。そのためにも、定期的な検査を充実させることが大切。当協会の人間ドックでは、最新の医療機器を駆使して、専用フロアでゆったりと受診できる環境を整えています。危険因子の早期発見や生活改善のアドバイスで、一人ひとりの健康管理をサポートします。

予防の対義語は、
後悔かもしれません。



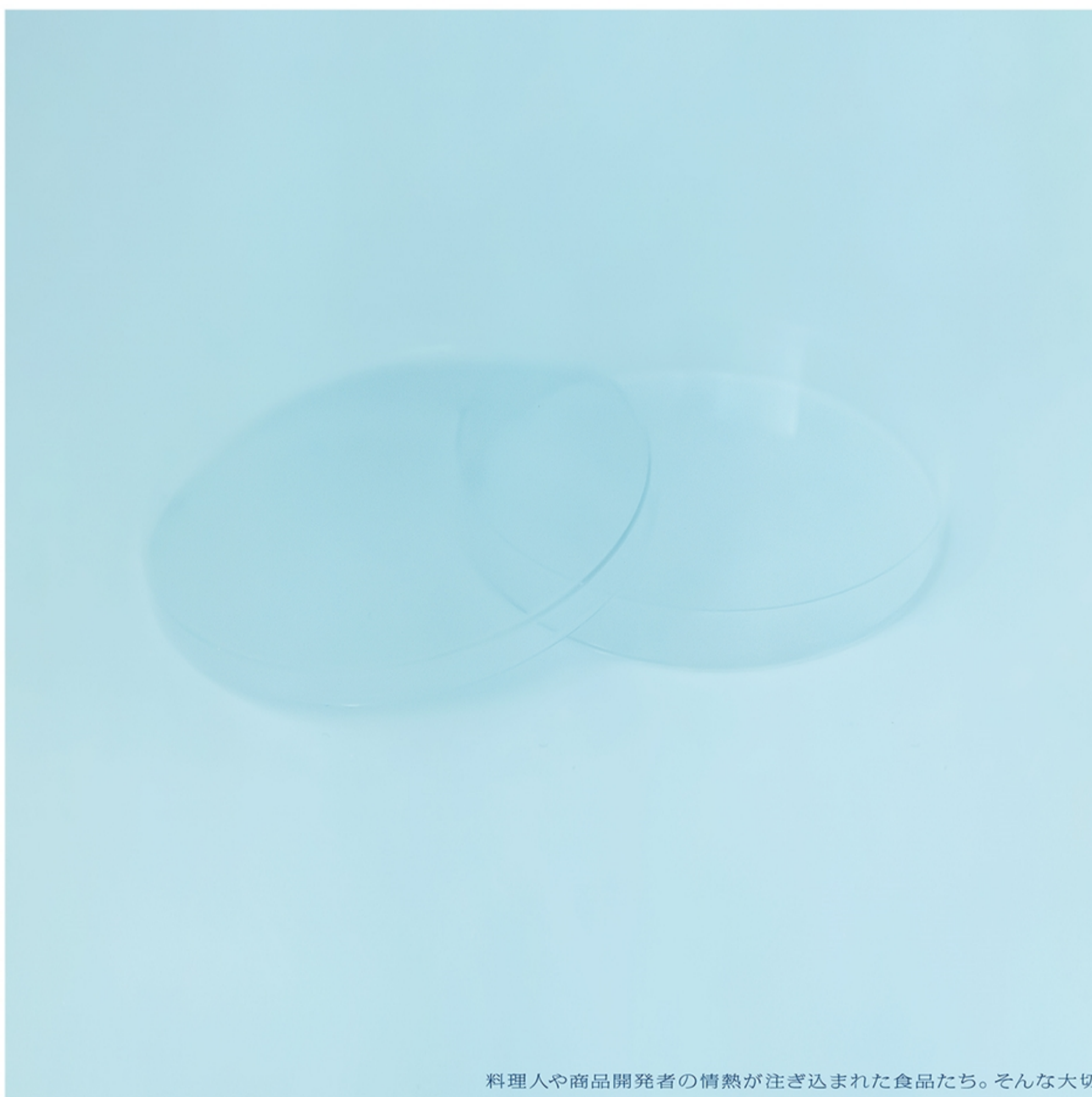
失ってはじめて、その大切さに気づくもの。健康もそのひとつだと思います。
予防は健康な人に与えられた特権。だから、一人でも多くの方が後悔しない
ために予防を推進していきたい。当協会では、健康診断や診断結果に基づ
いた生活習慣のアドバイスを行っています。今では県内勤労者のおよそ三人
に一人が受診している当協会の健康診断。この健康診断や健康づくり支援
事業を通じて、これからもこの街の健康を支えていきます。

およそ 8 人中 7 人が
診断結果を無視している、
という事実。



ある健康保険機関の調査では、血圧値・血糖値における健診結果で、「要治療」「要精密検査」と判定されたほとんどの人が医療機関を受診していないというデータがあります。放置すると生活習慣病を進行・悪化させる恐れがある高血圧・高血糖。医療機関を受診し、原因を早期発見することで、進行を遅らせることや治療によって治すことができます。当協会では、クリニックを併設し、健康診断から精密検査までをワンストップで対応。最新の医療機器を完備し、精度管理を徹底することで病気の早期発見に努めています。もちろん、一般外来での診療も行っています。

私たちにとって、
食品も大切な受診者です。



料理人や商品開発者の情熱が注ぎ込まれた食品たち。そんな大切な食品たちを商品にするため、私たちは責任をもって検査しています。人間に負けないくらい食品たちを懇切丁寧に検査していく。当協会の食品検査事業では、食品衛生法に基づいた検査から日持ち検査まで様々な検査により、食品の安全性を証明しています。

澄みわたる現場は、
それだけで予防になります。



有害な化学物質、放射性物質、極度の高温や低温、騒音など。工場や建設現場には、作業者の健康に悪影響を及ぼす危険がたくさん。だからこそ事業者には、作業者の安全衛生を確保し、作業環境の維持や改善を行うことが義務付けられています。当協会には、作業環境測定士たちが在籍。定期的な測定や改善措置の提案を行い、ものづくり現場の快適な環境づくりに貢献しています。